

科目名

憲法（第一問）

労働組合Aは、その支持政党を決定した上で選挙運動を推進し、そのために必要な資金を強制徴収した。さらにAは、日米安全保障条約反対を掲げる政争を展開するため、及び労働組合法をより労働組合に有利な方向で改正するための闘争をくりひろげるために必要な資金も組合員から強制徴収した。Aに所属する組合員Xは、このような強制措置を不満としてAに組合費を納入しなかったため、Aによって除名処分を受けた。この事例において生ずる憲法上の論点を摘示し、それについて検討しなさい。

科目名	憲法（第二問）
日本国憲法第九二条の「地方自治の本旨」を踏まえて、「二段階制」の意義、および、「道州制」導入に関する憲法上の論点について、述べなさい。また、最近の市町村合併の傾向が、「地方自治の本旨」とどのようにかわるのか、という点について考察し、私見を述べなさい。	